

食育だより

令和5年 6月号
栃木市教育委員会
保健給食課

栃木市のホームページに
食育だよりを掲載しています。
是非、ご覧ください。



○●今年は栃木県誕生150年！●○

○●○学校給食で県民の日献立を提供しました！○●○

栃木県は、明治6(1873)年6月15日に当時の栃木県、宇都宮県の両県が合併して誕生しました。令和5(2023)年は誕生150年を迎えます。そして、栃木市は栃木県発祥の地です！



学校給食では、6月に市内各小中学校で、県民の日献立として、海のない栃木県で昔から食べられているモロを使用した「モロのみそがらめ」や、栃木県産とちおとめピューレを使用した、栃木県民の日いちごゼリー等が提供されました。



【県民の日献立(一例)】

- ご飯
- 牛乳
- モロのみそがらめ
- にらのお浸し
- ゆば玉汁
- 県民の日いちごゼリー



栃木市マスコットキャラクター とち介

※学校により、メニューが一部異なる場合があります。ご了承ください。

栃木市産トマトをいただきました！

JAしもつけトマト部会及びJAしもつけより、子どもたちが栃木市産トマトを食べることで、その美味しさを知り、地域で作られている農産物や会社について興味を持つ機会に繋がることを目的として、トマトをいただきました。

6月の給食では、トマトと卵のスープ(とち介ランチ)、トマトとベーコンのスパゲティ等で提供します。

栃木市の子どもたちに、地元産のトマトを食べて健やかに成長することを願っていますと、JAしもつけの生産者の方々の思いが詰まったトマトです。感謝していただきましょう。



<トマトと卵のスープ(とち介ランチ)>



<トマトとベーコンのスパゲティ>



今年も栃木農業高等学校産の農畜産物が学校給食で提供されます！

栃木農業高等学校産の農畜産物を、令和3年度から学校給食で提供をしています。今年度は、栃農給食DAYを市内で3回実施し、同高産の農畜産物の学校給食の提供はもちろん、栃木農業高校の牛担当や野菜担当の生徒さんも授業や全校集会にて説明をしてくださる予定です。

6月には、豚肉、じゃがいも、キャベツ、玉ねぎ、ゆずマーマレードを使用した献立が提供されます。6月以外には、牛肉、トマト、とうもろこしや枝豆、もち麦、大根、白菜、みそ、米等が提供される予定です。栃木農業高等学校の生徒さんたちが愛情込めて育てた農畜産物を感謝していただきましょう!!

(※収穫量等により、ひと月に提供可能な学校数には限りがあります。)



★★栃農生から小中学生に メッセージをいただきました!★★



私たちの育てたタマネギは、『アトン』という品種です。辛みが少なく甘みが強いのが特徴です。昨年の11月7日に畑へ苗を植え、約7か月間一生懸命管理をして、ここまで大きくなりました。収穫したタマネギは、陰干して長期間出荷できるように調整しています。子どもたちがおいしく食べてくれることを想像しながら、種まき・育苗・定植・除草など、様々な作業を頑張ってきました。

残さず食べてもらえたらうれしいです!

植物科学科3年野菜班より



私たちが育てている豚は岩舟農場で管理しています。実習では離乳や体重測定、餌やりや除ふんなどに取り組んでいます。生まれてから半年で出荷になってしまいますが、短い期間でも心を込めて育てた豚です。是非残さずおいしく召し上がってください。

動物科学科3年生産コースより